

1 情報社会の倫理

L1 小学校1～2年

L2 小学校3～4年

L3 小学校5～6年

a1～3：発信する情報や情報社会での行動に責任を持つ

a1-1：約束や決まりを守る

a2-1：相手への影響を考えて行動する

a3-1：他人や社会への影響を考えて行動する

b1～3：情報に関する自分や他者の権利を尊重する

b1-1：人の作ったものを大切に

b2-1：自分の情報や他人の情報を大切にする

b3-1：情報にも、自他の権利があることを知り、尊重する

c1～3：情報社会でのルール・マナーを遵守できる

c1-1：生活の中でのルールやマナーを知る

c2-1：情報の発信や情報やりとりする場合のルール・マナーを知り、守る

c3-1：何がルール・マナーに反する行為かを知り、絶対に行わない

c3-2：「ルールや決まりを守る」ということの社会的意味を知り、尊重する

c3-3：契約行為の意味を知り、勝手な判断で行わない

d1～3：情報社会の危険から身を守るとともに、不適切な情報に対応できる

d1-1：大人と一緒に使い、危険に近づかない

d2-1：危険に出合ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する

d3-1：予測される危険の内容がわかり、避ける

e1～3：情報を正しく安全に利用することに努める

e1-1：情報には誤ったものもあることに気づく

e2-1：情報には誤ったものもあることに気づく

e1-2：知らない人に、連絡先を教えない

e2-2：個人の情報は、他人にもらさない

e3-1：情報の正確さを判断する方法を知る

e3-2：自他の個人情報、第三者にもらさない

f1～3：安全や健康を害するような行動を抑制できる

f1-1：決められた利用の時間や約束を守る

f2-1：健康のために利用時間を決め守る

f3-1：健康を害するような行動を自制する

f3-2：人の安全を脅かす行為を行わない

g2～3：生活の中で必要となる情報セキュリティの基本を知る

g2-1：認証の重要性を理解し、正しく利用できる

g3-1：不正使用や不正アクセスされないように利用できる

h3：情報セキュリティの確保のために、対策・対応がとれる

h3-1：情報の破壊や流出を防ぐ方法を知る

i2～3：情報社会の一員として、公共的な意識を持つ

i2-1：協力し合ってネットワークを使う

i3-1：ネットワークは共用のものであるという意識を持って使う

2 法の理解と遵守

3 安全への知恵

4 情報セキュリティ

5 ネットワーク
社会的な構築